

女性委員会だより

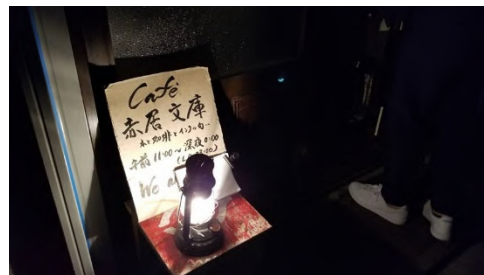
～秋田県建築士会 R3 年度活動報告～

令和3年度（2021年）は昨年からコロナ禍が続き、集まって学ぶ事が残念ながら出来ませんでした。全国大会（広島大会）は東京でWEB開催となりましたが、女性委員会のセッションでは秋田会の戸嶋真紀子さんが「魅力ある和の空間ガイドブック」に掲載された、角間川御三家を紹介し大変好評を得ました。また、鹿角支部の石木田麻梨子さんが県の「環境大賞」を受賞されました！集まれなくても皆さんそれぞれ活躍されています。さて、今回は皆さんがどう過ごされていたか、各地域会からの近況報告をお届けします。

☆秋田中央☆

【秋田中央 女性部会活動】

コロナ禍で何もできないまま今年度も終わってしまうのか・・・と思っていたのですが、このまま落ち着くのではないかと思えた12月10日に思い切って忘年会を行いました。皆さん自粛・自粛でストレスも溜まっていたようで、出席率は50%というすこぶる高くなりました。久しぶりに集まることができ、話も弾み、美味しい料理を食べながらの2時間半はあっという間に過ぎてしまいました。食べてはマスクをしておしゃべり・・・ちょっと窮屈でしたが憩いのひと時となりました。早く「普通」になれるといいですね。



【秋田中央 PR動画作成】

9月25日、全国大会あきた大会の秋田中央分のPR動画作成を行いました。まずは「巨大なまはげ」のある男鹿市の入り口に集合。好天に恵まれて楽しく撮影できました。車の往来が激しいところのため声が拾いにくく、大声をあげての撮影となり、思わず笑ってしまう場面もありました。その後は秋田の玄関である秋田駅。竿灯や秋田犬の巨大ぬいぐるみなどを飾っていて、改めて見ると秋田らしいなど。滞りなく撮影終了です。

【全県 PR動画作成】

10月9日なにかいち広場に集まった「あきた大会」のPR動画を制作すべき役員、青年委員会、女性委員会の面々。そして「なまはげ」。

できたてほやほやの蛍光オレンジのスタッフジャンパーを着装し、いざ撮影です。建設中の主会場となる「ミルハス」をバックに場所を移動しながらの撮影は、ジャンパーがとても目立ったのでしょうか？通りがかりの人達が立ち止まったり声を掛けてくれたりとインパクト十分を実証した形になりました。通りかかった小さい



子供がなまはげを見て大泣き！なまはげって凄いなと実感しました。

☆由利本荘☆



由利建築士会では全国大会秋田大会PR動画を鳥海山+由利高原鉄道をテーマに「曲沢駅」近くの収穫前の田にて撮影。(一面の黄金色の田は“これこそが黄金の国ジパング”美しい景色です。)電車が来るタイミングでの撮影もスムーズにすみ、他にも「け」おにぎりを食べてみたり、鳥海ダムカレーを食べてみたり(食べ物系は動きがあまり無かったので動画としてはNGでした。)と楽しく撮影させてもらいました。



女性委員会としての活動はできなかったのですが、来年度こそは直接皆様にお会いしたいです。

☆仙北☆

【ランチ忘年会を開催しました】
短い時間でしたが、久しぶりのリアル(^_^♪
マスク会食ではありますが、お腹いっぱい!
笑顔いっぱい!! 心の洗濯となりました。
全てがリモートの昨年度より、一歩前進!
改めて、リアルの貴重さ、有難さを再認識しました。
写真: in 高梨商店 (古民家リノベーションカフェ)



【PR 動画撮影】
秋晴れの真っ青な空の下、仙北市で撮影を楽しみました。田沢湖、たつこ姫の付近で「け」。水上ボートで豪快ドライブ、日本一深い〜透明度抜群の田沢湖、大自然を満喫。西木栗園、栗拾いで「け」。日本一の大きい栗。撮影も忘れて栗拾いに夢中に。角館、武家屋敷で「け」。人力車に乗って優雅に。



☆湯沢雄勝☆

今年度も昨年同様コロナの影響で活動はできませんでした。唯一あげるとすれば「全国大会秋田大会」の、PV撮影を行った事です。9月26日(日)この日を逃すと撮影はアウト。当日の朝まで何名集まれるかはっきりしていませんでしたが、自然を見に「け」、地元の料理を「け」、建物を見に「け」で、いこうと、小安峡大噴湯・稲庭うどん食事風景・両関酒造前での3カットの撮影を予定。うれしいことに、親会の先輩・青年部・女性部のメンバー9名の役者がそろい(笑)アドリブでのパフォーマンスとなりました。久しぶりに会うメンバーとわいわいがやがや。こうやって普通に会えることがなんと幸せなことだろうと感じました。秋田大会も参加することでしかわからないことがたくさんあると思います。皆の力を結集して秋田大会を楽しめればよいと感じた秋の日の撮影会の様子でした。



☆横手☆

【R3.9.26 建築士会あきた大会のビデオ撮影】

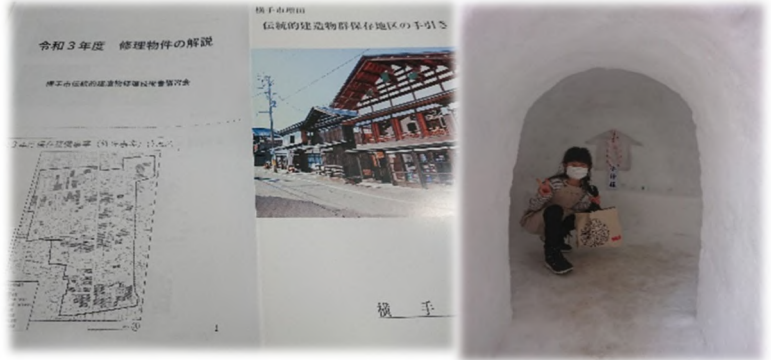


横手焼そばキャラクターやきっぴも一緒に参加して、笑いの絶えない撮影会になりました。中に入っていたのは、コロナワクチン接種直後の高荒さん。熱が上がらず良かったですね(笑)私も初の着ぐるみを着用しましたが、視野が狭くなり思っていたよりも歩く先の障害物が予測できず苦戦。でも中から見た皆さんのいい笑顔が忘れられません！

【R4.3.14 横手市伝統的建造物修理技術者講習会】

中七日町通り東側(蔵の駅側)は電柱の地中化が完了し、今年夏までには西側(旧勇駒酒造側)も完成予定。建築士会あきた大会では景観も歩道も広々と変わった増田を見ていただけませんかと思います。

今年も開催されなかった横手のかまくら祭りですが、横手市内いくつかの店舗前に設置されておりました。無病息災、全ての人々が平穏な日常生活が送れますようにと願い祈るばかりです。



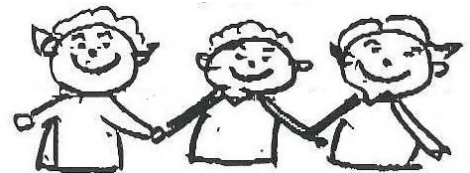
☆鹿角☆

～人と人の絆を大切に～石木田麻梨子



ここ2、3年のコロナ禍の社会になって、私たちの日々の生活スタイルや社会に於けるマナーや考え方が随分変化してきている事に気付かされることが増えている。これからは未だ変異を繰り返して収束する事のない現状の中で、このウィルスと共に生きてゆかなければならないのである。これまで人類の長い歴史の中で、今のようなパンデミックは繰り返し起こり、人々はそれらをその都度乗り越えて来たのである。そして人間社会の営みをそれぞれの時の中でやって来た。今回の感染拡大する際、IT時代の現代社会では情報交換をする時にリモートで人と人が直接触れ合うことなく非接触スタイルで行っている。例えば昨年(2021年)の全国建築士大会 in 広島に於いても全国にまん延するコロナ禍の中でオンライン形式で実施されたのである。今、全国に第3回目のワクチン接種が進む中で、今年(2022年)は我が秋田県で第64回建築士会全国大会

が10月14日に開催されることになっている。この大会に向けて皆で総力を掲げ又、女性達のネットワークでこの大会が成功するよう協力したい。これまでも、これからも、私達女性委員会のメンバーの人達と女性の目線で人々の安心で安全なシェルターとなる家づくりや建物をプランニングする時に、多くの人々の居心地の良い空間づくりを、私たちはこれまでも子供たちの感性をも取り入れながらテーマとして「親子で作る気持ちのいい家づくり」の活動を続けてきたのである。最近、世界の人々と共にSDGsの環境保全活動の中で「持続可能性を考慮した取り組みが重要視されている。そんな今、高齢化が進み少子化の中で、これからも住み続けたい地域づくりに、それぞれの地域に残る歴史文化を大切に心豊かにここ秋田の人々や女性委員会の仲間の絆を大切にしつつ出来ることを確実に協力し合って今後もやってゆきたいと思う。



☆能代山本☆

女性会員が1人の為、支部活動は青年部と一緒に活動しております。コロナ禍で活動はできていません。

今年は全国大会があるので皆さんと協力して盛り上げて行きたいと思っております。

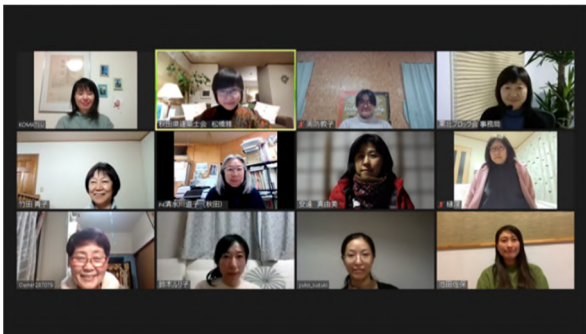
早く親子体験
学習が出来ると
いいですね!
by 安達

☆大館北秋田☆

女性部単独での活動は出来ませんでした。支部全体ではヘリテージが熱い1年でした！大館市新庁舎と国登録文化財桜櫓館のオープンと見学会、市内の建築物調査など「歴史的建造物研究会（ほぼ建築士会員）」・「青年部」・「女性部」で一緒に活動することが多かったです。旧大館市役所の解体前に、貴重な螺旋階段を調査した資料は後日ご紹介したいと思います。

また、R4年4月には石田ローズガーデン邸宅もカフェとしてオープンするなど、建築士が係わって「まち」が着実に変わってきた姿をぜひ見てほしいです。

最後に・・・柳谷節子さんが旅立たれました。節子節がもう聞けないのは寂しいです。お別れには女性委員会から多くの方が集まり、久しぶりににぎやかな時を過ごしました。節子さんの采配かもしれませんね。



ZOOM 幹事会の様子

「魅力ある和の空間ガイドブック 秋田県版」を作成しました！



令和3年度 第30回全国女性建築士連絡協議会 分科会 3-2 「高齢社会とまちづくり/ 私のまち起承転…」 松橋雅子さん



第63回建築士会「広島大会」全国大会女性委員会セッション 「和の空間の魅力を探る…みたび」 戸嶋真紀子さん

令和3年度 活動内容一覧

- 4月 第1回東北ブロック会女性委員会(委員長会議)
- 6月 第1回幹事会 (WEB)、女性委員会会議は書面
- 9月 全国女性建築士連絡協議会 (福岡・WEB) 委員長会議・シンポジウム・分科会
- 10月 東北ブロック会女性委員長会議 (福島・WEB)
- 11月 建築士会全国大会 広島大会(女性委員会セッション) (WEB)
- 2月 第2回幹事会 (WEB)
- 3月 魅力ある和の空間ガイドブック秋田県版 発行

編集後記

R3年度もコロナ禍で自粛が続いた1年でした。広島大会に皆で行くはずがWEBとなってしまう残念です。R4年度は、いよいよ一生に一度の秋田大会です！ウッドショックに紛争と、何かと騒がしい年になりそうですが、全部はねのけて(私がかわしてすり抜けたい(^_^))秋田で開催しましょう！皆さんと一緒に会えることを楽しみにしています。

b y 大館北秋田 安達 真由美

会員数69名 (2022年3月現在)

『女性委員会だより』発行：令和4年3月 発行者：一般社団法人秋田県建築士会 女性委員会

